

講義名	英語 A (総合)			授業形態	
担当教員	吉田 浩樹	開講期・曜日・時限	後期 水曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生
				ナンバリング・コード	ENG121
主題と概要					
高校までに学習した英語内容の復習を含め、実用的かつ基本的な英語力の向上を目指します。また、国際感覚を養うために、自ら積極的に英語を使ってコミュニケーションをはかろうとする態度を育成します。 共通教材については、原則CALL教室でパソコンを使いながらオンラインで練習を行います。個別教材については、基礎語彙や文法演習、読解演習を取り入れて行います。英語の4技能の中で特にリスニングとリーディングの能力向上を目指します。英語 A (総合) は、 Moodle共通教材 (語彙・文法・読解) と個別教材とを組み合わせて学習を継続することによって、より一層の効果が上がることが期待できます。					
到達目標					
共通教材： 基本語彙と文法事項の確認と定着を目指します。 個別教材： 到達目標 1：英語の語彙を向上させること。 到達目標 2：文法を正しく理解し「読む、聞く、書く、話す」際に、その知識を活かせるようになること。 到達目標 3：英語圏の文化に興味を持ち楽しむこと。 到達目標 4：英語のリスニング能力を向上させること、特に英語で話されている内容を理解出来るようになること。					
提出課題					
オンライン、または紙ベースでの課題提出を求めることがあります。					
課題 (レポートや小テスト等) に対するフィードバックの方法					
共通教材： 登週の小テスト問題について授業内で解説します。 個別教材： 授業内での課題レポートは、登週の授業内で解説します。					
評価の基準					
出席状況、授業中の活動状況、小テスト、および提出課題などの平常点を50％とします。共通教材期末テストの得点を25％とします。定期試験の得点を25％とします。					
履修にあたっての注意・助言他					
授業には積極的に参加してください。英語の基礎力 (語彙および文法) を高めるよう努力してください。 想定以上の回数を欠席すると単位が認定されません。					
教科書					
.English Upload コントラストで学ぶ大学英文法.		Robert Hickling、大崎さつき	金星堂	1900	978-4-7647-39
参考図書					

その他	
必要に応じて授業中に指示します。	
授業計画	
1. Moodle共通教材ガイダンス と個別教材ガイダンス [予習内容] 共通教材:Moodle1の問題を解く。(60分) 個別教材:各Unitの構成とUnit 1 (180分) 2. Moodle共通教材Set 1/ とUnit 1 [予習内容] 共通教材:Moodle2の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 2 (60分) [復習内容] 共通教材: Moodle1クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:Unit 1 (60分) 3. Moodle共通教材Set 2/ Moodle Quiz Set 1とUnit 2 [予習内容] 共通教材:Moodle 3の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 3 (60分) [復習内容] 共通教材: Moodle 2クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:Unit 2 (60分) 4. Moodle共通教材Set 3/ Moodle Quiz Set 2とUnit 3 [予習内容] 共通教材:Moodle 4の問題を解く。(60 分) 個別教材:Unit 4 (60分) [復習内容] 共通教材: Moodle 3クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:Unit 3 (60分) 5. Moodle共通教材Set 4/ Moodle Quiz Set 3とUnit4 [予習内容] 共通教材:Moodle 5の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 5 (60分) [復習内容] 共通教材: Moodle 4クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:Unit 4 (60分) 6. Moodle共通教材Set 5/ Moodle Quiz Set 4とUnit 5 [予習内容] 共通教材:Moodle 6の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 6 (60分) [復習内容] 共通教材: Moodle 5クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:Unit 5 (60分) 7. Moodle共通教材Set 6/ Moodle Quiz Set 5 とUnit 6 [予習内容] 共通教材:Moodle 7の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 7 (60分) [復習内容] 共通教材: Moodle 6クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:Unit 6 (60分) 8. Moodle共通教材Set 7/ Moodle Quiz Set 6 とUnit 7 [予習内容] 共通教材:Moodle 8の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 8 (60分) [復習内容] 共通教材: Moodle 7クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:Unit 7 (60分) 9. Moodle共通教材Set 8/ Moodle Quiz Set 7 とUnit 8 [予習内容] 共通教材:次Moodle 9の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 9 (60分) [復習内容] 共通教材: Moodle 8クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:Unit 8 (60分) 10.Moodle共通教材Set 9/ Moodle Quiz Set 8 とUnit 9 [予習内容] 共通教材:Moodle 10の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 10 (60分) [復習内容] 共通教材: Moodle 9クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:Unit 9 (60分) 11.Moodle共通教材Set 10/ Moodle Quiz Set 9とUnit 10 [予習内容] 共通教材:Moodle 11の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 11 (60分) [復習内容] 共通教材: Moodle 10クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:Unit 10 (60分) 12.Moodle共通教材Set 11/ Moodle Quiz Set 10 とUnit 11 [予習内容] 共通教材:Moodle 12の問題を解く。(60分) 個別教材:Unit 12 (60分) [復習内容] 共通教材: Moodle 11クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:Unit 11 (60分) 13.Moodle共通教材Set 12/ Moodle Quiz Set 11とUnit 12 [予習内容] 個別教材:全リーディングパートの再読 (120分) [復習内容] 共通教材: Moodle 12クイズに向けて復習。(60分) 個別教材:Unit 12 (60分) 14. Moodle Quiz Set 12 と授業内課題レポート [予習内容] 個別教材:期末テスト準備 (60分) [復習内容] 共通教材: Moodle共通教材期末テストの準備 (120分) 個別教材:期末テスト準備 (60分) 15.Moodle共通教材期末テスト [復習内容] 個別教材:期末テスト準備 (240分)	
授業形態 (アクティブ・ラーニング)	
ア：PBL (課題解決型学習)	イ：反転授業 (知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他 (A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	
基本語彙と文法事項を定着させることで実用的かつ基礎的な語学力を修得する。また、読解練習を通して海外の社会や文化について学び、基本的な読解と内容理解、情報収集に習熟することにより、卒業時に身につけておくべき資質・能力の育成につなげる。これらの能力は商学部生に求められる音楽界の動向や問題点を理解するための基礎知識・経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析の力・人間社会学部生に求められるコミュニケーション能力の修得に役立つ。	
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	
LMS(Leaning Management System)であるMoodleをコール教室、および(または)、授業外の自主学習に利用している。	
実務経験の有無及び活用	
備考	